

第9次 海外視察団



10月13日～17日の日程で、木暮団長をはじめ、3産別2地協・2事業団体から11名が参加し、初めての韓国（ソウル・慶州・釜山）を視察しました。

ソウルでは、在大韓民国日本国大使館と韓国労働組合総連盟（FKTU）、(株) 鮮洋酒造を視察し、①韓国の社会経済・雇用情勢、②韓国労総の取り組み状況、③韓国労総の抱える課題、④連合群馬の取

り組み状況などについて活発な意見交換を行いました。また、慶州・釜山では、韓国市場調査や歴史・文化などを学びました。

連合群馬として初めての訪韓団は、韓国労総との今後の連携構築に向けた足がかりができ、発展目覚ましい韓国を肌で感じる大変実り多き視察となりました。



在大韓民国日本大使館前にて



韓国労総李議長（左）と木暮団長（右）



真剣な眼差しで意見交換する団員

2010 平和学習会を開催



親子も大勢参加



語り部
片野久子さん



すいとんを作る
退女教の皆さん

10月23日、前橋市総合福祉会館において、平和学習会を開催し、産別・地協から100名が参加しました。

第1部では、連合群馬の平和行動（広島親子・広島・長崎・沖縄・根室）の派遣団に参加した5名から体験発表を行いました。

第2部では、前橋市在住の片野久子さんを講師に招き前橋空襲の体験を語っていただきました。

第3部では、群馬高退連の退職女性教職員の役員の方に戦時中とほぼ同じ“すいとん”を作っていただき、当時の食文化に触れる食体験も併せて行いました。

北方領土返還署名提出

10月18日、群馬県国際課において、北方領土返還要求群馬県民会議に産別・地協などから協力をいただいた45,079名分の署名を提出しました。



吉田副会長（左）、県国際課小阿瀬課長

青年・女性委員会 難病連街頭署名

10月2日、イオンモール高崎で群馬県難病団体連絡協議会「難病、長期慢性疾患、小児慢性疾患に対する総合的対策を求める請願書」の街頭署名活動が実施され、青年・女性委員・連合群馬より計5名がボランティアとして参加しました。

買い物や映画を楽しむ家族連れなどに難病への理解を呼びかけ、2時間活動した結果、810筆を集約することが出来ました。



参加者は、「署名を書いてもらうことの難しさや難病についての説明が大変だったが、難病への理解が深まり今後も参加したい」「がんばってと声をかけてくれる人がいたので励みになった」などの意見が出されました。

群馬高退連 尾瀬交流会



10月1日～2日の日程で、各組織から63名が参加しました。参加者は、グランドゴルフと尾瀬ハイキングの2チームに分かれ、秋晴れのさわやかな天候の中、組織を超えた交流と軽スポーツに汗を流しました。

グランドゴルフは、各組織の混成メンバーで、起伏のある難しいコースを初心者から経験豊富な方までが楽しみました。また、ハイキングは、鳩待峠から山ノ鼻まで散策し、色づき始めた草紅葉を楽しみました。

